

## 目標達成計画

作成日: 令和 6年 4月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策において、現在行っている避難訓練では十分とは言えない事が問題点。様々な発生時間等を想定した訓練を取り組んでいくことが課題。	①事業所の実情を、把握すること。	夜間帯の避難訓練を行う。図面上での移動のシミュレーションを重ねる。	2ヶ月
2	35	災害対策において、現在行っている避難訓練では十分とは言えない事が問題点。様々な発生時間等を想定した訓練を取り組んでいくことが課題。	②①を踏まえた訓練計画策定。	新たに見つかった問題点に応じた訓練を実施する。防災委員会を設置。小規模多機能事業所との連携も強める。より実践的な訓練を行う。	3ヶ月
3	35	災害対策において、現在行っている避難訓練では十分とは言えない事が問題点。様々な発生時間等を想定した訓練を取り組んでいくことが課題。	③地域の方に参加して頂く。	運営推進会議等を活用し、まずは委員の方への参加を依頼する。	6ヶ月
4	35	災害対策において、現在行っている避難訓練では十分とは言えない事が問題点。様々な発生時間等を想定した訓練を取り組んでいくことが課題。	④全ての職員が判断できるように取り組む。	最終的な目標として職員一人ひとりの力をつけるため、回数を重ねる	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。